

事業番号	09 02 01	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input checked="" type="checkbox"/> 予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業大学校費			担当課	部局	林務部
総合5か 年計画	プロジェクト			課・室	信州の木振興課	
	施策の総合的展開	1 - 4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり ◆林業再生の実現		E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S54 ~	

1 事業の概要

目指す姿	林業の専門的知識・技術を身につけ、農山村地域にあつて指導的な役割を果たす林業技術者、林業後継者及び機械化林業の現場で即戦力となる有能な人材を養成する。 目標:平成32年度 林業就業者数 3,000人	
現状	○卒業生18人のうち、12人が林業関連の仕事に就き、4人が森林関係の大学等へ進学するなど知識と技術は高く評価されている。また、就職者の14人うち10人(71%)が県内で就職している。 現状:入学者数 20人(H23年度)	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 公的な森林・林業教育に対するニーズが依然として存在する。

成果目標・ 事業内容	① 成果目標 (H25)				
	○林業技術者等の人材の育成 20人(入学定員)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初)	H25 (要求) (予算案)
林業大学校の運営	直接	高校卒業程度の学生を対象として、一般教育科目(30単位)および専門科目(95.5単位)のカリキュラムにより専門的な知識・技術を体系的に修得させる。 ・総定員40人 (1学年の入学定員20人)	30,808	29,431 29,367	
合計			30,808	29,431 29,367	

事業 コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	前年度繰越	24,777				
	当初予算	29,501	30,228	30,808	29,431	29,367
	補正予算	1,804				
	合計(A)	56,082	30,228	30,808	29,431	29,367
	国庫支出金					
	県債					
	その他	4,942	4,824	4,824	4,830	4,830
	一般財源	51,140	25,404	25,984	24,601	24,537
	決算額(B)	54,325	28,622			
概算職員数(人)	8.20	8.20	8.20	8.20	8.20	
概算人件費	68,199	67,716	67,716	67,716	67,716	
概算事業費(B(A)+C)	122,524	96,338	98,524	97,147	97,083	

成果目標の達成状況					
項目	現況 (見込)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
林業技術者等の育成者数(入学定員)	20人/年	20人/年			

要求からの主な変更点	過去の執行状況を考慮し、備品購入費を減額
------------	----------------------